

学校名 上尾市立平方北小学校
所在地 上尾市平方3657番地
電話 048-726-2120

1 本校の概要

本校は、学級数9学級、児童数161名の小規模校である。学校教育目標は「かしこい子・心豊かな子・たくましい子」とし、確かな学力の向上と健やかな心身の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

ア 読書タイム

毎週月曜日の業前に読書タイムの時間を設定し、読書や、ひら☆きた応援団(学校応援団)及び保護者による読み聞かせを実施している。

イ 4・5月 図書支援員によるオリエンテーション

図書館の使い方、図書館にある本の使い方を学ぶ。配架や分類、図鑑や百科事典の使い方、著作権や引用などについて、学年に応じて指導している。

ウ 6月 読書まつり

長編の物語に親しむことをねらいとし、各学年、指定されたシリーズの本の中から一定数読むことを目指している。達成できた児童には、しおりを渡し意欲を高めている。また、図書委員による低学年への読み聞かせや本の紹介を行っている。

エ 11月 読書月間

①図書委員による活動

朝会で、クイズや読書月間の取組・本の紹介を行い、図書館に関心をもつことができるようにした。さらに全学年を対象として、読み聞かせを行った。

②読書ビンゴ・読書記録

読書ビンゴでは、様々な種類の本を読み、興味・関心の幅を広げることをねらいとした。

読書記録では、児童が読んだ本を記録し、目標冊数を達成した児童にはしおりを渡した。

③図書館支援員による読み聞かせ

各クラス1時間、図書室で支援員による読み聞かせ及び図書館利用のオリエンテーション等を行った。



④本の紹介

本を選ぶ際の参考になるように、各自がおすすめの本の感想を書き、掲示した。また教職員のおすすめの本も紹介の言葉とともに掲示し、すぐ手に取れるように本も展示した。



オ 1・2月 読書スタンプラリー

本を借りてスタンプを集め、スタンプがたまると「貸し出しプラス1冊」などがもらえるイベントを行い、意欲の向上を図った。

カ 児童の感想や本の紹介と読み聞かせ

毎日、その日の記念日や誕生日の人物にちなんだ本を1冊コメントとともに展示している。児童が読んだ本の感想を掲示することで、意欲付けや書き方の手本としている。また、第1・3火曜日の昼の放送で図書館イベントのPRや、本の紹介、昼休みに絵本の読み聞かせを行っている。



キ 本の返却時の工夫

学期始めや学期末の本の返却時にくじを引かせて、「貸し出しプラス1冊券」などを渡している。自主的な本の返却や貸し出しの意欲の向上につながっている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ 読み聞かせやスタンプラリー等のイベントや展示をきっかけに図書館に来る児童が増えた。友達や教職員のおすすめの本ということで手に取る児童が多かった。
- ・ 各月の貸出冊数が昨年度よりも増加した。

(2) 課題

- ・ 読書の取組や図書の貸出冊数に学級ごとの格差がある。年度初めから1学期にかけて、全校で読書することや、図書館の活用が習慣となるように働きかける必要がある。

(3) おわりに

今後もよりいっそうの読書環境の充実を図り、本校の読書活動を推進していきたい。